

調律



みこと鍼灸院

×

ピアノ

鍼灸の良さをたくさんの人に伝えたい

高校生の頃に鍼灸を経験して以来
ずっとそう思って歩んできましたが

「痛そう」「うさんくさい」「整体やエステが良い」
未経験の方と鍼灸の間にある壁は
想像以上に厚いものでした

その壁を突破するため
20年間で12種類のチャレンジを行い
1つ1つ個別に評価分析したところ

評価分析した本人もびっくり
待合室に迎え入れたグランドピアノが
厚い壁を突破してくれていたのです

みこと鍼灸院は鍼灸を使って
心と体の調律を行っています
人間が持つ治癒力を活性化させるんです
そういえばピアノも調律しますよね

調律という言葉を経験した人に
鍼灸の施術観を感覚的に伝えてくれる
圧倒的な存在感を持つグランドピアノ

みこと鍼灸院にとって
待合室のグランドピアノは
なくてはならない大切な存在です



SHIGERU KAWAI



みこと鍼灸院



調律

ピアノは状態維持のため
「調律」を行います
それを怠るといずれは故障し
「修理」を必要とします

「調律」→ みこと鍼灸院が行う
病気になる前（未病）を
発見・解消するための施術
健康を維持するための施術

「修理」→ 病院や医師が行う
病気や怪我の治療
生死にかかわる
病気や怪我への対応

みこと鍼灸院の施術観を
複雑な説明を用いることなく
感覚的に伝えてくれる存在

待合室のグランドピアノは
みこと鍼灸院の一員として
活躍してくれています





他にはない鍼灸院×鍼灸師



みこと鍼灸院は開院以来「既存の枠に囚われない存在になる」

という信念を持ち続けています

それは院長の人生観・施術観においても同様です

お連れ様の施術が終わるまでの間

1杯ごとに豆を挽いて圧縮抽出されたコーヒーを飲みながら

グランドピアノを弾いたり テレビをみたり 本を読んだりできる鍼灸院

(設計段階から考慮し建設することで 実現しております)

院内外問わず 様々な環境での施術ご提供

トレーナー契約による合宿遠征同行

大型トラック運転手とのダブルワーク 等の経験を持つ鍼灸師

他の鍼灸院が持ちえない個性こそ みこと鍼灸院が持つ強さと魅力です

世界が認めた日本のピアノ KAWAI社製 SHIGERU KAWAI



みこと鍼灸院・ご利用いただいているお客様 に相応しいピアノとは？
様々な観点から考慮し 以下の4点を満たすものとなりました

調律という言葉強くアピールできること

お客様の健康に適した温度と湿度に管理された待合室で
調子を維持できる環境適応力があること

日本人の感性が宿る国産ピアノであること

全世界的に認められた本物であること

その全てを満たすピアノがSHIGERU KAWAIでした
次ページから順を追って説明させていただきます

「調律」は資格を持つ 一流の調律師が行う

みこと鍼灸院のSHIGERU KAWAI SK-2は
MPA (master piano-artisan) 資格を持つ
一流の調律師によって定期的な調律を受け続けます

我々の鍼灸施術は心身の調律を行う技術であります
このピアノが調律を受け続けるのと同じく
質の高い施術をお客様へご提供し続けたいと思います

KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

MPA-master piano artisan

国家検定一級ピアノ調律技能士
一般社団法人日本ピアノ調律師協会会員

株式会社河合楽器製作所

〒601-8127 京都市南区上鳥羽北花名町47番地
TEL.(075) 682-5600 FAX (075) 682-5630

 **SHIGERU KAWAI**

MPA-Master Piano Artisan

弊社調律技術者のなかで、特に優れた技術と感性を身につけたコンサートチューナーだけに与える特別な資格です。
この資格を有する技術者だけが、グランドピアノ“Shigeru Kawai”のアフターサービスを担当させていただきます。

master piano artisan (ピアノを知り尽くした職人) の名にふさわしい技術と感性で、Shigeru Kawai の高品質をより永く保ち続け、ご満足いただけるアフターサービスをお約束いたします。

カワイ京都ショップ様からの
ご協力をいただいております



Shigeru Kawai の最終音づくりは MPAだけにしか委ねない

Shigeru Kawai の最終音づくりには、フルコンサートピアノ SK-EX と同様、MPA (マスター・ピアノ・アーティザン) と呼ばれる社内資格を有する調律技術者だけがあたります。

MPA は、優秀な調律技術者を数多く擁するカワイの中でも、ほんのひと握りの特に高度な専門技能者として位置づけられており、その多くは Shigeru Kawai ピアノ研究所において音づくりの職人としてフルコンサートピアノの研究開発や製作・仕上げに携わるとともに、世界各地の主要な国際ピアノコンクールにコンサート・チューナーとして赴き、ピアニストの高度な要求に応じています。

豊富な経験と実績に培われた高度な技術と研ぎ澄まされた感性、ピアニストとのコミュニケーション能力、音楽そのものへの造詣の深さ、そして優れた人格。この内ひとつでも欠ければ MPA になることはできません。ピアノに魂を吹き込む作業ともいえる最終音づくりを、カワイの至宝ともいえるこの MPA だけに委ねることに、Shigeru Kawai の品質に対するカワイの強いこだわりと深い思い入れが表われています。

さらに理想へと近づいた ウルトラ・レスポンス・アクション

さらなる進化を遂げたウルトラ・レスポンス・アクションⅡでは、主要部品に最先端新素材であるカーボンファイバー（炭素繊維）入りABS樹脂を採用。

この新素材の特性を生かし、高剛性を確保した上で可能な限りの軽量化を実現しました。これにより、今まで以上の軽快なタッチ、連打性および弱音コントロール性の向上、ダイナミックレンジの拡大、湿度による形状変化が木材より圧倒的に小さく安定した性能を長期間維持できるなど、種々の高性能化に成功。より豊かな表現力を求める演奏者の高度な要求にも的確に応えることが可能です。



ピアノに最適な温度 20℃

ピアノに最適な湿度 50%

人間が快適に過ごせる環境と
ピアノが快適に過ごせる環境は異なります

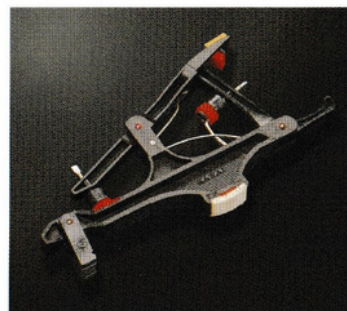
SHIGERU KAWAIは科学技術を柔軟に取り入れた
環境適応力の高さを備えるピアノです

人間が快適に過ごせるよう調節されている
みこと鍼灸院の環境にも適応できる
とても頼もしいピアノです

カーボンファイバー入り樹脂製ウィペン/ レペティションレバー/ジャック

ウィペンおよびレペティションレバーの素材としてカーボン入り樹脂を採用したことで軽量化・均質化が図られ、軽快で均整がとれたタッチを実現。新素材の利点を活かし、木材では不可能な新形状を採用することによって、高剛性化にも成功。打鍵エネルギーが効率的にハンマースピードに反映し、連打性の向上、強打時の音量アップ、ダイナミックレンジの拡大も図られました。

また、ジャックの素材にもカーボン入り樹脂を採用。軽量化、全方位性強度、最適タッチレスポンス、そして何十年にもわたり使用した場合でも性能の劣化が少ない耐久性を実現しました。



中国から伝わった鍼灸に 日本人が独自の変化を加えた

中国から日本に伝わった鍼灸は
大きな変化を遂げることになります

非常に刺激が強い 太く長い鍼は
細くて短い 優しい鍼になり
細長い筒（鍼管）に鍼を入れることで
痛みのない打ち方ができるようになりました

日本が生み出した鍼灸は
今や世界中で用いられるまでになりました



鍼管に鍼を入れ 叩いて打つ
「管鍼法」を生み出した杉山和一の像
神奈川県 江島神社にて 院長撮影

日本の誇るべき国民性や感性 それらを形にしたような音・操作感

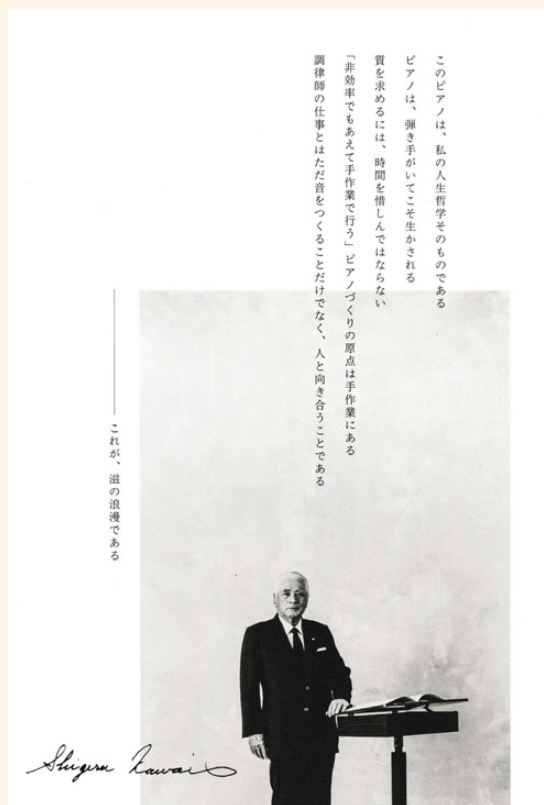
親切で優しい国民性を有する日本

SHIGERU KAWAIは それらを形にしたようなピアノです

どのような操作にも応えてくれる懐の深さ
弱く弾いても 強く弾いても揺るがない
あたたかい輝きを持った 丸く優しい音

KAWAIの二代目社長 河合滋がその名を冠し

日本の職人たちが作り上げたSHIGERU KAWAIは
鍼灸と同じく異国の文化と感性に独自の変化を与えた
日本が誇るべきピアノだと思います
ぜひご自身の手で音を鳴らしていただき
体全体で感じてみてください





©Darek Golik / The Fryderyk Chopin Institute

決勝において STEINWAY FAZIOLI といった高級海外メーカーのピアノが上位を占める中、日本製ピアノで唯一 SHIGERU KAWAI SK-EX がアレクサンダー・ガジェブの演奏で使用され、2位獲得という快挙を達成（同2位 反田恭平 STEINWAYを使用）

5年に1度開催 第18回（2021年）ショパンコンクール 決勝で使用された唯一の日本製ピアノ 2位獲得

その他数々のコンクールにて
素晴らしい結果と高い評価を受けています

みこと鍼灸院に設置されているSK-2には
フルコンサートピアノSK-EXの技術や素材が
多く使用されています

世界中から評価される最高峰のピアノで
皆様もぜひ一度 曲を奏でてみてください
MPAにより管理調律された音の振動は
疲れた心身に癒しを与えてくれます

喝采の系譜

世界中から気鋭のピアニストが集まる国際コンクールにおいては、どのピアニストも、事前に各社のピアノを弾き比べ、自身の感性と演奏技術の求めに応え得るピアノを選び、ステージに登ります。つまり、ピアノメーカーにとって国際ピアノコンクールは、自社のピアノの品質が試される厳しい評価の場なのです。

カワイでは、名器の誉れ高いフルコンサートピアノ EX が、世界最高峰のピアノコンクールといわれるショパン国際ピアノコンクールをはじめ、世界の著名なピアノコンクールにおいて幾多のピアニストから選ばれ、数多くの栄誉に輝いてきました。そして、現在では EX の進化形でありカワイのピアノづくりのすべてを結集させたフルコンサートピアノ SK-EX が、世界各地のピアノコンクールの会場で、ピアニストの厚い信頼に応え、厳しい審査員と熱狂的な聴衆を魅了し続けています。

ピアニスト、審査員、聴衆。コンサートピアノならびにコンサートチューナーはピアノをこよなく愛する人によって育てられます。SK-EX と同様同等の素材、技術、感性が惜しみなく投入された Shigeru Kawai グランドピアノに、世界のコンサートホールを満たす音楽の魂が宿るのは、紛れもなくカワイのフルコンサートピアノの血統であるからにほかなりません。

カワイ竜洋工場で院長が 職人のピアノ作りを見学



みこと鍼灸院とご利用者の方々をつないでくれるグランドピアノ。
数ある中から当院に最も相応しいピアノとして、
シゲルカワイ SK-2 を設置することとなりました。

2023年11月13日、静岡県磐田市にあるカワイ竜洋工場を訪問。
ピアノの歴史や構造について学び、職人さんがピアノを作っておられる
生の現場を、院長自ら見学しました。

当院に設置されるシゲルカワイは「特別な扱い」を受けています。
日本に数人しかいないレベルの職人さんが、黙々とピアノに
向かわれている姿を間近で見学することができ、大変感動しました。

我々鍼灸師、ピアノ職人さん、調律師さん、ピアニストさん。
職人として生きている者にとって、己の技術や経験、魂を総動員して
日々の仕事に向き合えることこそ、幸せなのだと再認識できました。

みこと鍼灸院 待合室に設置 SHIGERU KAWAI SK-2



※画像はSK-7

高さ102cm / 間口152cm / 奥行180cm / 重量324kg

熟練職人による製造・調整（低音弦手巻き SHIGERU KAWAI専用ブースでの作業 等）
設置後はMPA（Master Piano Artisan）による継続的な管理・調律
（カワイ 京都ショップ様のMPAによる管理）

88鍵（7 1/4オクターブ） 3本ペダル（ソステヌート付き） アリコート方式
SK専用ハンマー リンフオースト・ハンマーシャンク
ウルトラレスポンス・アクションII ファインアイボリー白鍵
ファインエボニー黒鍵 譜面台角度5段 ソフトフォールシステム鍵盤蓋
ダブルキャスター 大屋根突き上げ棒ストッパー 黒塗艶出し塗装仕上げ
バーズアイメープル側内



SHIGERU KAWAI 弾いてみませんか？

個人でのご試弾・ご利用

ご家族・ご友人 等 お連れ様とのご利用

少人数の演奏会・発表会でのご利用

お問い合わせは直接院長へ

または下記までお気軽にどうぞ

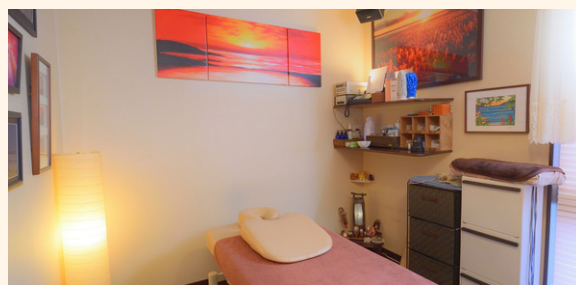
※ 過去 乱暴なご利用や破損されたケースがあったため
ご利用には年齢や経験等による制限がございます



院長LINE

お問い合わせページを
ご利用ください





MIKOTO Acupuncture & Moxibustion

〒610-0332 京都府京田辺市興戸塚ノ本78-14

TEL 090-5044-3217

mail hariyasan@k-mikoto.net

HP <https://k-mikoto.net>



完全予約制

土・日・祝 対応可能 往診サービス可能

掲載内容については株式会社 河合楽器製作所様
および カワイ京都ショップ様より許可を得ております